

LED表示器

LED表示6面フルカラー表示器 取扱説明書

機種名：AS436、AS706



【製品写真は、AS435】

この度は弊社製品をお買い上げ有難うございます。

ご使用前に、本書をよくお読みいただき機能・操作方法等を十分理解したうえ、正しくご使用下さい。

また、お読みになった後は、大切に保管して下さい。

尚、データ作成方法等についてはデータ編集ソフトのマニュアルを参照願います。

おねがい

- ・本書の内容については十分注意して作成しておりますが、万一ご不審な点、お気付きのことがありましたらお買い上げ頂いた販売店、あるいは弊社までご連絡下さい。
- ・本書の内容の一部または全部を、無断で複製することを禁止しています。

本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

目次

1 目次	2
2 特長	4
3 安全にご使用いただくために	5
4 操作の前に	7
5 リモコンについて	
5-1 リモコン各部の説明	8
5-2 リモコンの電池交換のしかた	9
5-3 電池についてのご注意	9
5-4 リモコンの各スイッチの説明	10
5-5 リモコンの使い方	10
5-6 表示器各部	11
6 初期設定	
6-1 縦横表示の設定	12
6-2 時計機能の設定	13
6-3 速度の設定	14
7 登録文章について	
7-1 表示モード	15
7-2 表示文章数について	15
7-3 登録文章数について	15
8 表示の開始 / 終了のしかた	
8-1 表示を開始するときは.....	16
8-2 表示を終了するときは.....	16

9	表示選択操作	
9-1	「固定」・「点滅」・「反転」モードで文章を表示するには	17
9-2	「スクロール」モードで文章を表示するには	19
9-3	「分割表示」モードで文章を表示するには	22
9-4	「動画」を表示するには	24
9-5	「ユーザーキャラクター」を入力するには	26
10	拡張機能について	
10-1	表示データを書き換えるには	28
10-1-1	リモコン操作によるデータの書き換え	28
10-2	CFメモリーカードについて	29
10-3	CFメモリーカードの取り扱いについて	29
11	ロータリースイッチ操作パネル機能について	
11-1	ロータリースイッチ各部の説明	30
11-2	文章の設定方法	31
11-3	文章の設定の変更について	33
12	付録	
12-1	プリンカー表示について	34
12-2	オプション機能	34
13	製品仕様	35

2 特 長

- 1 . 本表示器はフルカラー表示が出来る大型表示器です。
- 2 . 使用頻度の高い文章・絵・画像のデータがあらかじめ入力されています。
- 3 . 文章、絵をいろいろな表示モードで表示することが出来ます。
- 4 . スーパー動画表示モードによりフルカラーで最大20種類の動画を表示することが出来ます。
スーパー動画データは標準入力されたデータがあります。
- 5 . オリジナルの文章データ・動画データを専用のプログラムを使って作成することができます。
- 6 . 表示器データは市販品〔サンディスク社製〕のCFメモリーカードを使用して簡単に書き換えることが出来ます。
- 7 . 赤外線リモコンにより文章の登録、登録文章の変更が出来ます。
- 8 . 時計機能を内蔵しており現在の日付・時刻の表示が出来ます。
- 9 . 昼間・夜間等周りの環境に合わせて自動的に表示輝度が切替わります。
- 10 . 文字表示色と背景色を別々に設定が出来ますのでいろいろなパターン表示が可能です。
- 11 . 「AS436 / AS706」LED表示機の文章データ表示方向は、**横表示が標準**ですが、データの登録変更で縦表示も可能です。

3 安全にご使用いただくために

この取扱説明書の注意表示は、本製品を安全にお使いいただくための大切なお知らせです。お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを説明しています。



取付、運転、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用下さい。


機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用下さい。

■ 注意表示について





本製品の注意表示は大きく分けて【警告表示】と【絵表示】の2種類があります。

【警告表示】は、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分し説明しています。

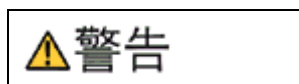
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性があります。





なお、注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

【絵表示】は、お守りいただくそれぞれの内容を以下の絵で表示しています。

 禁止	してはいけないことを示します。 例えば、分解厳禁の場合は  となります。
 強制	必ずしなければならないことを示します。 例えば、アース接地の場合は  となります。

この取扱説明書の注意表示は、警告表示と絵表示の両方を組み合わせて表示しています。



不安定な場所に設置しない ■ 設置は安全な場所に固定して下さい。 ■ 転倒、落下するとけがの原因となります。	
分解・改造をしない 分解をしたり、不用意に内部に触れると感電や故障の原因となります。	
アースを取る ■ 必ずアース線を設置して下さい。 ■ アースを取らない場合は感電の恐れがあります。	
水・異物などが入ったり落としたりして破損した場合は、直ぐに電源プラグを抜く ■ そのまま使用するとショートして火災・感電の原因になります。	

⚠ 注意

<p>日本国内で使用して下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本製品は日本国内でAC100V電源にて使用して下さい。 	
<p>発電機でのご使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 発電機を用いてご使用される場合は、必ず電圧の確認を行なって下さい。 ■ 電圧の変動により故障の原因となることがあります。 	
<p>電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 電源コードを引っ張って抜くとコードが切れて、火災・感電の原因になることがあります。 	
<p>強風時の簡易設置はしないで下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 転倒による事故・けがのおそれがあります。 	
<p>タコ足配線はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 加熱・火災の原因となります。 	
<p>ゴミやほこりの多い場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 故障の原因となります。 	
<p>通風口の物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 危険ですので通風口には絶対に指や物を入れないで下さい。 	
<p>雷が発生したときは、本器機に触れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 感電のおそれがあります。 	
<p>電池は指定以外の物は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。 	
<p>強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 火災や故障の原因となる場合があります。 ■ 倒れたりしてけがの原因になることがあります。 	

4 操作の前に

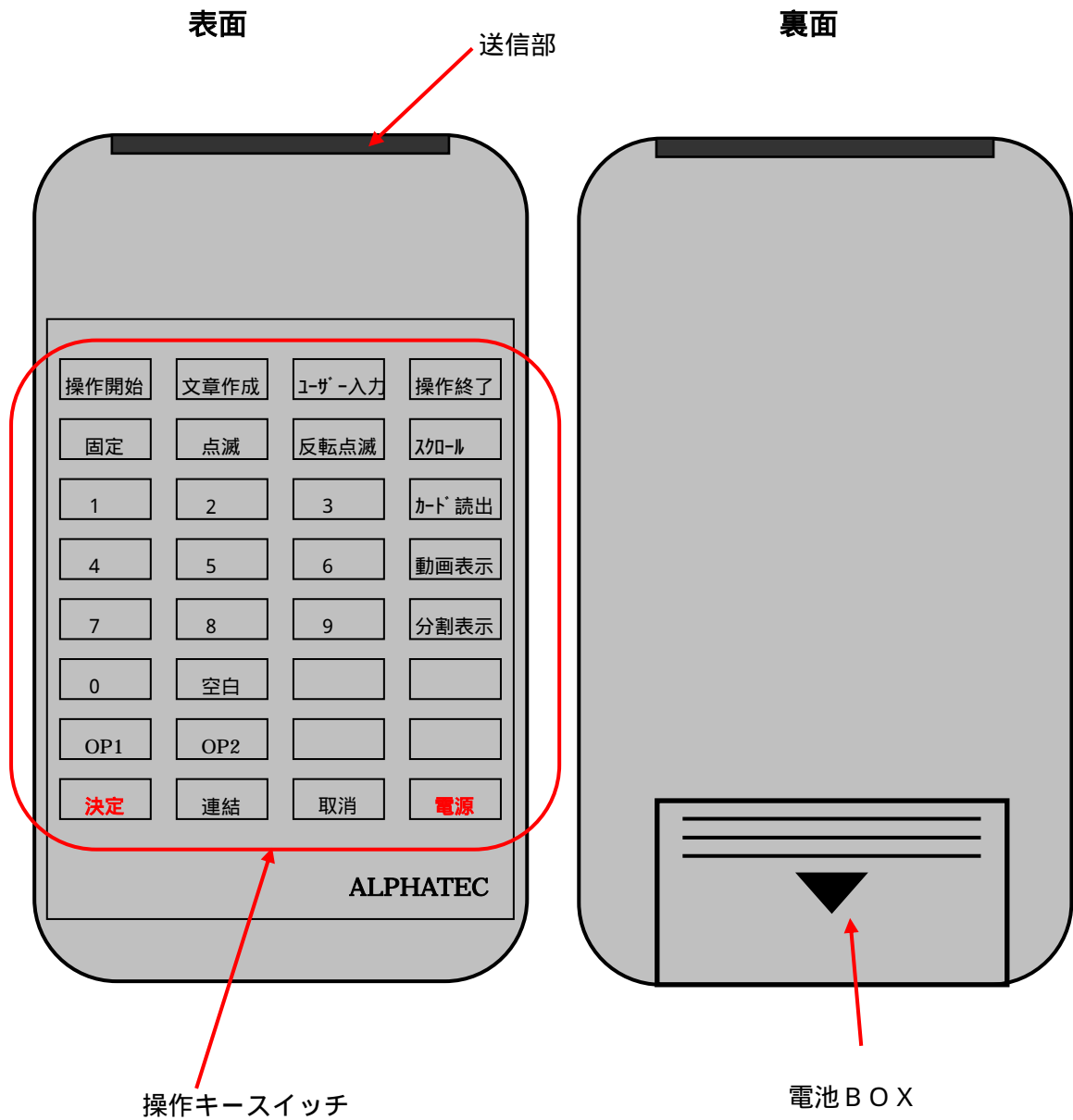
本器を操作される前に下記の事項を確認して下さい。

1. 表示面の防水状況を確認下さい。
 - 本器表示面のアクリル板面に「割れ」、「亀裂」などの破損はありませんか？
 - 防水に問題がある場合は「感電」、「漏電」になる危険があります。
 - 必ず使用前に外観の検査を行って下さい。
2. リモコンの電池確認をして下さい。
 - 電池がない場合は、同じタイプの UM-4 (単4) を 2 本入れて下さい。
 - 電池を交換は必ず 2 本同時に行なって下さい。
3. CFメモリーカードは取り外して下さい。
 - 新たに文章の登録を行なうなどでCFメモリーカードを使用した場合は、必ずCFメモリーカードは取り外して下さい。
 - 感電などの事故を防ぐため、背面のメンテナンスカバーはネジ止をしてから電源を入れて下さい。
4. 表示方法の変更を行なう場合のご注意
本LED表示器は、**標準仕様は横表示の設定**となっています。登録文章も縦文章が登録されています。
本製品取扱説明書は、横表示を基本に説明いたしております。
縦表示でご使用の方法に付いては、6-1章をご確認いただき、操作をお願いいたします。

■ リモコンについて

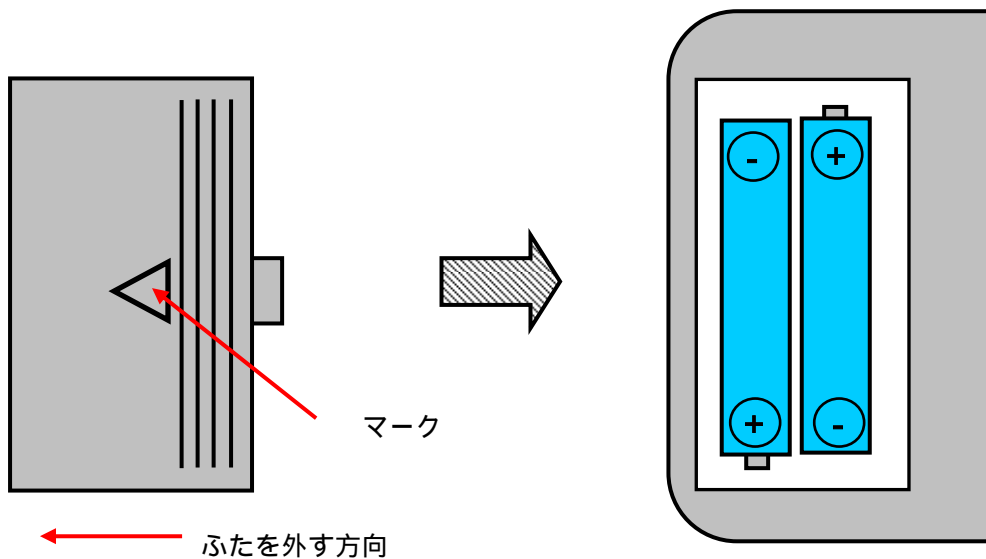
本LED表示器の設定は、下記リモコンを使用して行ないます。

5-1 リモコン各部の説明



5-2 リモコンの電池交換のしかた

電池は単4乾電池（型名SUM-4）を2個使用します。
電池は、1年ごとに2個同時に新しい電池と交換して下さい。



1. 電池ふたの表面にある マーク部を押しながら手前に引きふたを外します。
2. ケース内の電池極性に合わせ +、- の間違わないように電池を入れます。
3. 電池ふたを元に戻します。

5-3 電池についてのご注意

- ・長期間ご使用にならないときは、電池を取り外して下さい。
- ・電池の交換は必ず2本同時に行ってください。
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないで下さい。
- ・種類の違う電池を混ぜて使用しないで下さい。
- ・電池の+、-の向きをリモコンの表示通りに入れて下さい。
- ・万 -、液漏れを起こした時は、ケース内についた液をよく拭き取って下さい。

5-4 リモコンの各スイッチの説明

操作開始	文章作成	ユーザ-入力	操作終了
固定	点滅	反転点滅	スクロール
1	2	3	カード読出
4	5	6	動画表示
7	8	9	分割表示
0	空白		
OP1	OP2		
決定	連結	取消	電源

ALPHATEC

操作開始	: 操作始め、最初に押す
文章作成	: 文章の登録選択
ユーザ-入力	: ユーザ-キャラクターの入力選択
操作終了	: 操作キャンセル入力
固定	: 固定文章の選択
点滅	: 点滅文章の選択
反転点滅	: 反転点滅文章の選択
スクロール	: スクロール文章の選択 キーを押す毎に4モード 順次表示
カード読出	: CFカードデータの読出し
動画表示	: 動画文章の選択
分割表示	: 分割表示文章の選択
1 ~ 9	: 数字キー
0	: 数字キー
空白	: 空白文字挿入
	: 矢印キー項目の選択
OP1	: 日時の設定
OP2	: 点灯速度の選択
決定	: 各設定の完了時に選択
連結	: 文章と文章を連結時に選択
取消	: 登録モードの取消時に選択
電源	: LEDの表示を消灯する場合選択

5-5 リモコンの使い方

操作をする際は、リモコンの送信部をLED表示器の受光部に向けて操作を行って下さい。
リモコンは、通常使用モードと操作モードの2つのモードで使います。

通常使用モード

通常使用モードは操作開始・電源キーのみを受け付け、他のキーは受け付けません。

操作開始キーを押すと、操作モードになります。

電源キーを押すと表示が消灯します。

消灯状態で、再度電源を押すと直前の文章表示を始めます。

消灯状態ではすべての操作ができません。操作は電源を押してから行なって下さい。

操作モード

操作開始キーを押すと操作モードに切り替わり、文章作成、ユーザ-入力、カード読出、OP1・2の設定が行うことができます。

表示文字の登録（文章登録）の操作方法は、9章の表示選択操作を参照下さい。

ユーザ-入力の操作方法は、9-5章を参照下さい。

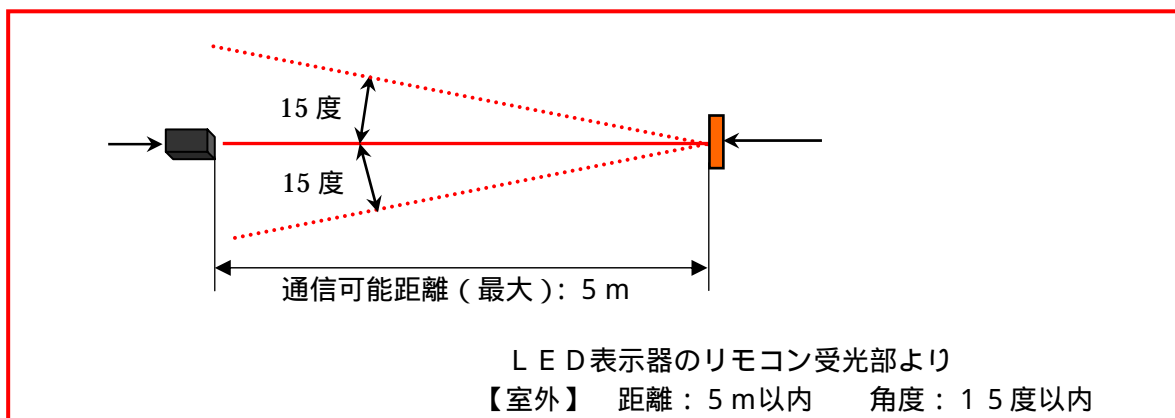
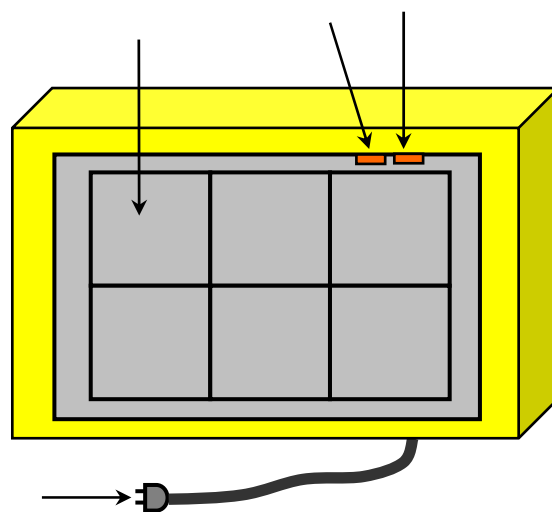
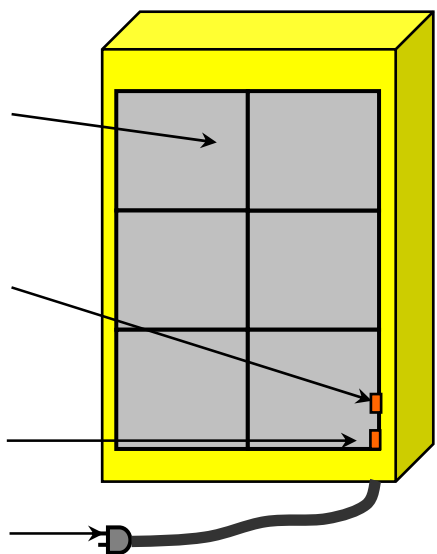
カード読出の操作方法は、10-2章を参照下さい。

操作モードの途中で操作を終了する場合は、操作終了または取消キーを押して下さい。

操作開始前の状態に戻ります。

LED表示器〔縦設置〕

LED表示器〔横設置〕



- | | |
|---------|--|
| リモコン受光部 | 付属の赤外線リモコンの光を受光する部分です。
屋外では約5m離れた場所からの信号を受信することができます。 |
| リモコン | LED表示器の表示内容・パターンを操作するため使用します。 |
| 輝度センサー部 | LED表示器の周囲の明るさを検知するセンサーです。
表示器に設定された輝度を自動的に切替えます。 |
| 表示パネル | メッセージなどの表示面です。
1パネルあたり16×16ドットの光源を使用して48×32ドットの表示ができます。 |
| 電源コード | AC100V電源の接続ケーブルです。 |

6 初期設定

6-1 縦横表示の設定

LED表示器の設置方法は**横表示設置**が標準設定となっています。
縦表示での設置をご希望の場合は、下記事項の設定変更が必要です。以下の操作は、別紙メンテナンスマニュアルを参照ください。

変更事項

- 制御コントローラー設定の変更
コントローラーの設定スイッチを変更いたします。
 - 横表示データの入れ替え
CFメモリーカードにて、横表示データを変更します。
- これらの変更操作はメンテナンスマニュアルを参照下さい。

縦横表示切り替え方法

表示器の電源を切り、裏面中央のFAN用通気口のあるフタを、+型ドライバーにて12本のビスを外します。

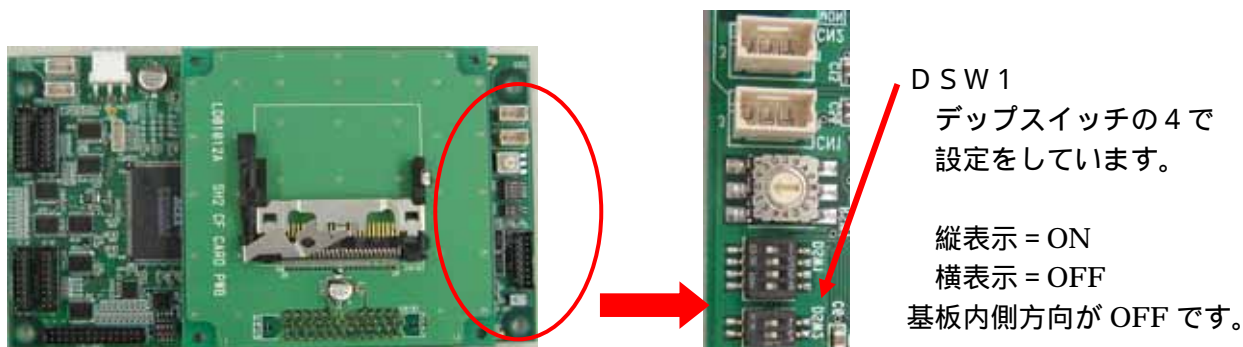
フタを開けると、FANのケーブルが中継基板と接続されていますのでご注意下さい。

制御基板のSWの変更を下記写真を参考にに行ないます。

DSW1 - 4をOFF（基板内側方向）に細いペン先等で変更します。

【 制御コントローラーの写真 設定用スイッチの場所 】

基板上【DSW1】にて設定を変更します。



ご注意 その他のスイッチは変更しないで下さい、動作しなくなる可能性があります。

横表示用文章データをCFメモリーカードに準備します。

表示文章の編集につきましては、別途文章作成編集プログラム〔LED-ZF〕にて行なう必要があります。

作成した文章データを表示器に転送します。

書き換え方法は、10章を参照下さい。

裏面にフタを元通りに取り付けし、作業が終了となります。

変更後の表示について

変更を行うと操作画面が縦表示画面になりますので、以降の操作説明時画面の参考にして下さい。

■ 操作開始時の画面表示

〔縦 - 表示画面〕

〔横 - 表示画面〕

入	操
力	作
待	始

操	作	始
入	力	待

6-2 時計機能の設定

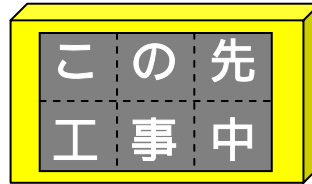
本 LED 表示機は時計機能を内蔵しておりますので、現在の日付時刻を表示させることができます。初めてお使い頂く場合、または長い時間電源コンセントを抜いた状態で放置した場合は、現在時刻の設定を行って下さい。
時計に日付を設定する場合は以下の操作を行って下さい。

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

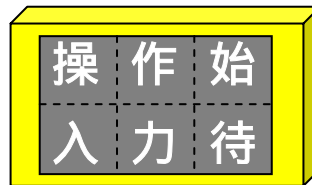
電源を入れる

(電源を入れた状態では登録文字が表示されています)



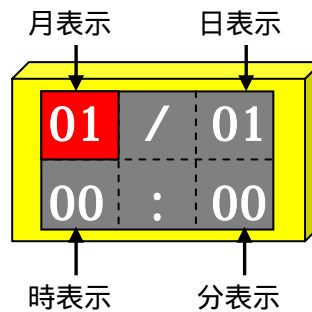
操作開始

操作開始 キーを押して下さい。
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



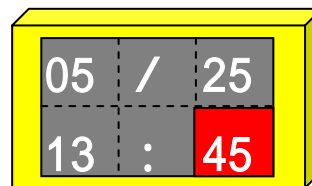
時刻設定モード選択

OP1 キーを押して下さい。
「01/01」(左図)の画面表示に切り替わります。
矢印キー「 . . . 」を押して変更したい箇所を選択します。(選択箇所は反転します。)



日時の変更

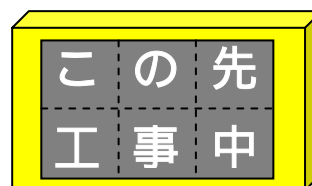
反転した選択箇所に数字キーを使って入力を行います。



5月25日・13時45分の
入力例です

時計設定の完了

決定 キーを押して設定を完了して下さい。
(**決定** キーを押すと通常表示モードに戻ります)



6-3 速度の設定

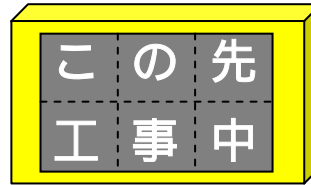
文章のスクロール速度を変更する場合は以下の操作を行って下さい。

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

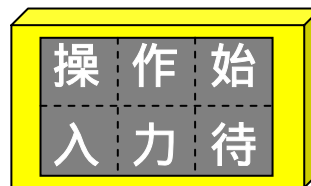
電源を入れる

(電源を入れた状態では前回使用された登録文字が表示されています)



操作開始

操作開始 キーを押して下さい。
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



速度設定モード選択

OP2 キーを押して下さい。
速度設定画面(左図)の画面が表示されます。



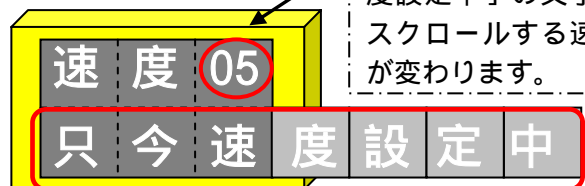
速度の選択

矢印キー「**・**」を押して変更したい箇所を選択します。速度は10段階から設定が出来ます。

「01」 速い

「05」 初期値

「10」 遅い

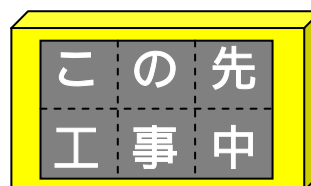


「**・**」で速度を変更すると「只今速度設定中」の文字のスクロールする速度が変わります。

「只今速度設定中」の文字が左から右にスクロール表示します。

時計設定の完了

決定 キーを押して設定を完了して下さい。
(決定キーを押すと通常表示モードに戻ります。)



7 登録文章について

本器は文章・画像など登録されたデータを多種類の表示モードを使ってLED画面に表示することが出来ます。

7-1 表示モード

表示モードは以下の種類があります。

【固定】文章を点灯表示します。

【点滅】文章を点滅表示します。

【反転点滅】文章の点灯、反転点灯を交互に繰り返します。

【スクロール】文章を画面に流して（スクロール）表示します。

スクロール表示は表示する文字の大きさにより以下の2種類が選択できます。

- ・ 全角スクロール：全角文章を右から左に表示します。
- ・ 倍角スクロール：倍角文章を右から左に表示します。
- ・ 反転スクロール：全角文章を右から左に表示します。
- ・ 倍角反転スクロール：倍角文章を左から右に表示します。

注意：反転スクロール・倍角スクロール表示は、設定すると

「文章が左から右に向けて逆に流れます」このモードの使用はご注意ください。

横設定では左右に流れ、縦設定では上下に文字が流れます。

縦設定時には反転スクロールは使用できません。

【分割表示】表示機の上側・下側を分割して、片側（上又は下の片側）を固定・点滅・反転点滅の表示モード、もう片側をスクロール表示モードに設定することが出来ます。

固定・点滅・反転点滅で選択出来る文章は1件だけですが、スクロール表示モードに設定した部分は多数の文章を連結してスクロール表示させることが出来ます。

注意：反転スクロール表示は、横表示設定時のみ有効です。

設定すると「文章が左から右に向けて逆に流れます」このモードの使用はご注意ください。

【動画表示】ピットマップ構成の動画を表示します。

本器は、最大7画面・64色で表示する標準動画データを最大50件、最大30画面・4096色で表示するスーパー動画データを最大20件保存することが出来ます。

注意：動画データの作成には専用データ作成プログラムが必要です。

7-2 表示器文章数について

- ・ 本器は最大99件の文章データを連結して表示することが出来ます。
- ・ 表示モードは複数のモードを組み合わせで使用することが出来ます。

(例)：固定 + 動画 + スクロールなど

注意：複数の表示モードを使用しても、連結できる文章データは合計99文章までとなります。

：動画、スーパー動画は最大20動画まで連結することが可能です。(スーパー動画の登録数は、最大20動画です。)

7-3 登録文章数について

本器は下記文章・データを本体メモリーに登録することが出来ます。

登録文章及びデータの内容については付属の登録文章一覧を参照して下さい。

表示モード	最大登録可能件数	工場出荷時 登録文章件数
固定・点滅・反転点滅	250	文章リストを参照下さい
スクロール	400	
分割スクロール	250	
動画(標準動画)	50	
動画(スーパー動画)	20	

8 表示の開始 / 終了のしかた

8-1 表示を開始するときは

電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込むと表示を始めます。

何も表示しない場合は、下記の操作を行って下さい。

リモコンの**電源** キーを押して下さい。

電源 キーを押しても何も表示が出ない場合は、「表示機選択操作」(17ページ9章)を行って下さい。

「表示選択操作」を行っても表示が出ない場合は、表示器本体の内臓メモリーにデータが登録されていないことが想定されます。CFメモリーカードを使用して文章データを内部メモリーに転送して下さい。10章の「メモリーカードデータの読込」を参照して下さい。

8-2 表示を終了するときは

リモコンの**電源** キーを押して下さい。

リモコンが手元に無い場合は、表示文章は電源を切ると停止します。

「表示選択操作」で表示選択した文章・データは電源を切っても保存されています。再度電源を入れると選択している文章・データが表示されます。

9 表示選択操作について

本LED表示器には工場出荷時に文章・動画データが登録されています。
お使い頂く場合、用途に合わせた表示モードで、登録された文章・データを表示することができます。
表示させる文章動画データの選択は、リモコンを使用し以下の手順に従って設定して下さい。

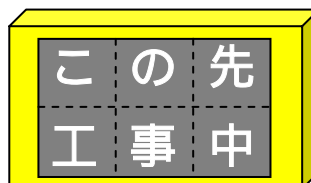
9-1 「固定」・「点滅」・「反転」モードで文章を表示するには

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

電源を入れる

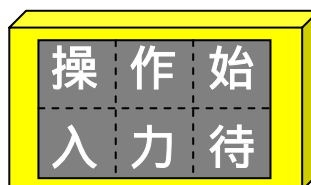
(電源を入れた状態では前回使用した登録文字が表示されています。)



操作開始

操作開始 キーを押して下さい。

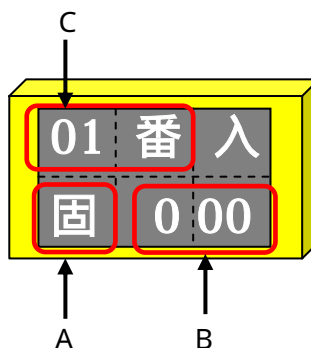
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



表示文章選択

文書作成 キーを押して下さい。

「固定000」の画面表示に切り替わります。



A : 表示モードを表します。

固定・点滅・反転点滅・スクロール・分割・
動画から選択します。

B : 登録番号を表します。

文章一覧から番号を選択します。

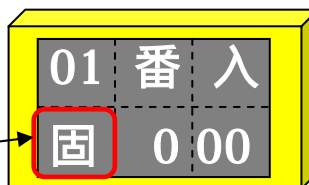
C : 表示文章番号をあらわします。

文章一覧から番号を選択して下さい。

表示モードの選択

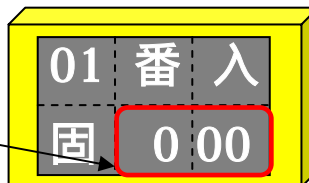
リモコンの2段目にある「固定」・「点滅」・「反転点滅」から表示モードを選択します。

キーを押すと赤枠の表示が変わります。



文章番号の選択

文章リストから表示したい文章の番号を選択し入力して下さい。



例：「147」を入力すると、「001」「014」「147」と桁が上がって入力されます。

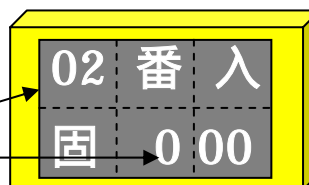


文章の連結

「連結」キーを押して下さい。

登録画面の数字が000に戻り、登録番号の数字が変わりますので次の番号を入力して下さい。最大99文章を連結することが出来ます。

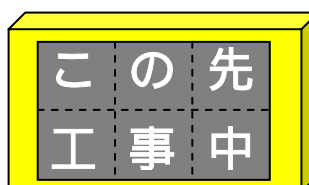
注意：表示文章は登録をした順番に表示されます。



設定の終了

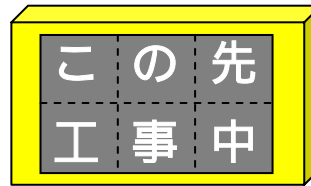
「決定」キーを押して設定を完了して下さい。

(「決定」キーを押すと、登録した順番に表示されます。)



電源を入れる

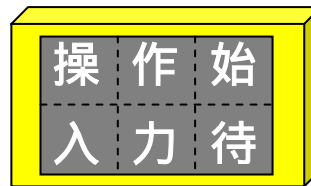
(電源を入れた状態では前回使用した登録文字が表示されています)



操作開始

操作開始 キーを押して下さい。

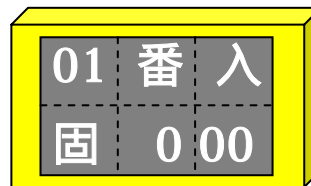
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



文章番号の選択

文書作成 キーを押して下さい。

「固 000」の画面表示に切り替わります。



表示モードの選択

リモコンの2段目にある「スクロール」キーを押して下さい。キーを押すと赤枠の表示が切り替わります。



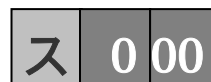
「スクロール」キーを押すごとに、スクロールモードが変化します。
スクロールモードは、全角スクロール、倍角スクロールの2種類から選択し、反転スクロールは使用しないで下さい。反転スクロールを選択すると文字が右から左に流れる動作をします。



↓ 全角スクロール



全角反転スクロール



倍角スクロール

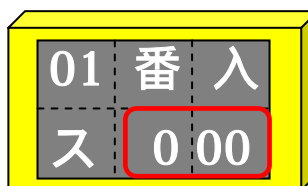


倍角反転スクロール

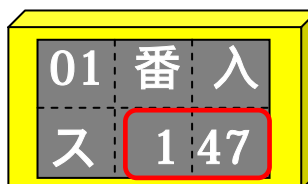


文章番号の選択

スクロール文章リストから表示したい文章の番号を選択し入力して下さい。



「147」を入力すると、「001」「014」「147」と桁が上がって入力されます。



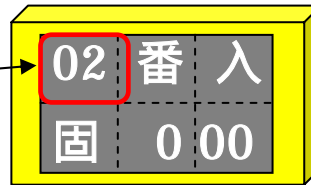
文章の連結

連結 キーを押して下さい。

登録画面の数字が000に戻り、**登録番号**が次の番号に変わりますので次の番号を入力して下さい。

最大99文章を連結することができます。

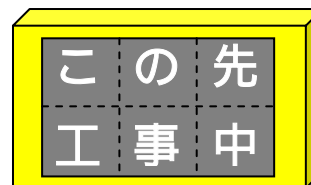
注意:表示文章は登録をした順番に表示されます。



設定の完了

決定 キーを押して設定を完了して下さい。

(決定キーを押すと、登録した順番に表示されます)



9-3 「分割表示」モードで文章を表示するには

「分割表示」モードを使うことにより表示器の上半分「上段」、下半分「下段」に異なる文章を表示することが出来ます。

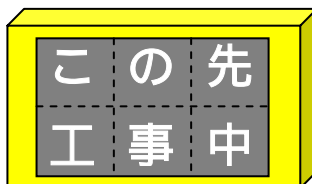
注意：「上段」「下段」の両方にスクロール表示をすることは出来ません。また両方に「固定」・「点滅」・「反転点滅」表示をすることも出来ません。必ず一方はスクロール表示を設定して下さい。

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

電源を入れる

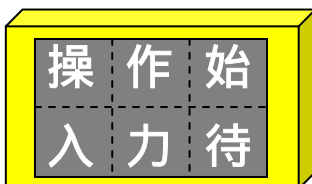
（電源を入れた状態では前回使用した登録文字が表示されています）



操作開始

操作開始 キーを押して下さい。

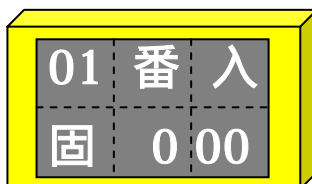
操作開始（左図）の画面表示に切り替わります。



表示文章選択

文書作成 キーを押して下さい。

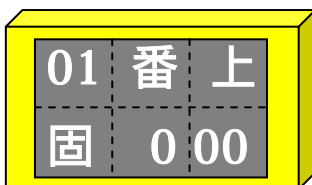
「固 000」の画面表示に切り替わります。



表示モードの選択

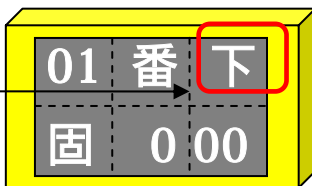
分割表示 キーを押して下さい。

「01番上 固 000」の画面表示に切り替わります



再度**分割表示**キーを押すと

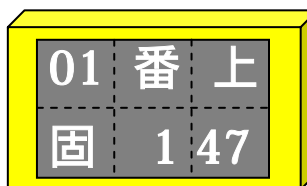
赤枠の表示が切り替わり上段と下段の選択が出来ます。



文章番号の選択

上段を「固定」表示する場合で説明しています。

「点滅」・「反転点滅」はそれぞれキーを「点滅」・「反転点滅」に読み替えて下さい。
 注意：「分割表示」モードでは「固定」・「点滅」・「反転点滅」は 1 文章のみで**複数文章の登録は出来ません**。

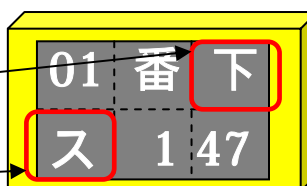


文章リストから表示したい文章番号を選択し、入力して下さい。

スクロール文章の設定

上段の固定（点滅・反転点滅）の文章を入力後 **連結** キーを押すと下段のスクロール文章の設定画面に切り替わります。

スクロール文章リストから表示したい文章番号を選択し、入力して下さい。



操作間違いにより設定や登録番号を変更したい場合は、**矢印** キーを押すと一つ前の動作に戻り、再度上段の文章選択の画面に戻ります。

文章の連結

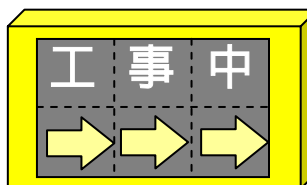
注意：連結出来るのは、スクロール文章のみです。上段の固定文章は連結できません。

連結 キーを押して下さい。
 赤枠の数字が1つ繰り上がります。
 表示したい文章番号を入力して下さい。
 スクロールは最大98文章を連結することができます。



設定の終了

決定 キーを押して設定を完了して下さい。
 （決定 キーを押すと、登録された順番に表示されます。）



9-4 動画を表示させるには

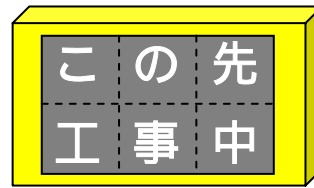
スーパー動画は動画リストの1～20番まで、動画はリストの21～70番に割り付けられています。

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

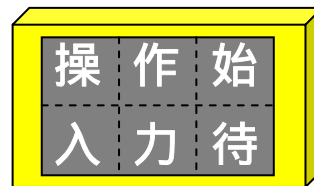
電源を入れる

(電源を入れた状態では前回使用した登録文字が表示されています)



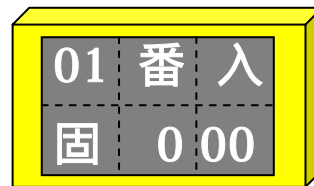
操作開始

操作開始 キーを押して下さい。
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



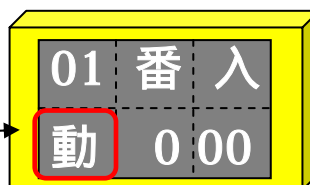
表示文章番号の選択

文書作成 キーを押して下さい。
「固 000」の画面表示に切り替わります。



表示モードの選択

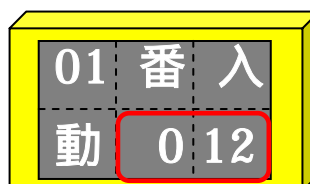
リモコンの4段目にある**動画** キーを押して下さい。
キーを押すと**赤枠の表示**が変わります。

**文章番号の選択**

文章リストから表示したい文章の番号を選択し
入力して下さい。



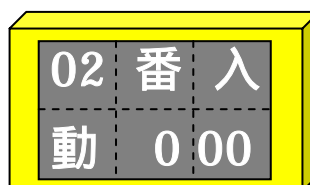
例：「12」を入力すると、「001」「012」と桁が
上がって入力されます。

**文章の連結**

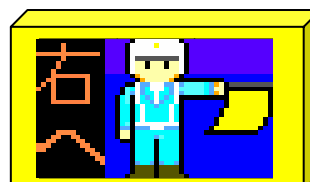
連結 キーを押して下さい。
入力番号が一つ繰り上がり、登録画面の数字が
000に戻るので次の番号を入力して下さい。

最大99文章を連結することが
出来ます。

注意:表示文章は登録をした順番に表示されます。

**設定の終了**

決定 キーを押して設定を完了して下さい。
(決定キーを押すと、登録した順番に表示
されます)



9-5 ユーザーキャラクターを入力するには

本器に登録されているスクロール文章のうち、以下の文章については、ユーザーが数字部分を自由に変更することが出来ます。

注意：この機能をご利用いただくためには、まずユーザーキャラクターの入力が可能なスクロールモードの文章選択を行って下さい。

選択文章は以下の通りです。

文章番号表示内容

*** m先

*** 月 日 ~ 月 日

*** 時

*** 分

*** 月 日

の部分の数字が変更できます。

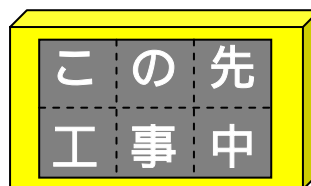
ユーザーキャラクターの入力が可能なスクロール文章の選択がされていない場合、文章の画面が表示されたままで、キー入力が出来ません。この場合は操作終了又は取り消しキーを押して下さい。

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

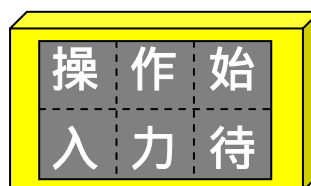
電源を入れる

(電源を入れた状態では登録文字が表示されています)



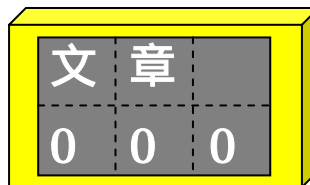
操作開始

操作開始 キーを押して下さい。
操作開始(左図)の画面表示に切り替わります。



ユーザー入力画面の選択

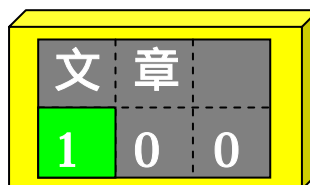
ユーザー入力キーを押して下さい。
「文章 000」の画面が表示されます。




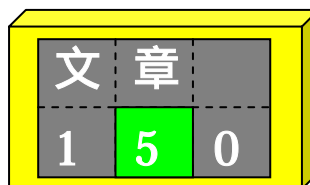
数字入力

矢印キーを使い、緑色に反転した部分に数字を入力して下さい。

例： m先を150m先に変更

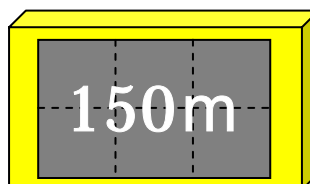


「」を押すと緑に反転しているパネルが一つずつ右にずれます。数字の変更が出来るのは緑色のパネル部分のみです。



設定の終了

決定キーを押して設定を完了して下さい。
(決定キーを押すと、登録した文章が表示されます)



10 拡張機能について

本LED表示器の内蔵データはCFメモリーカードを使用して自由に書き換えることができます。専用のデータ編集ソフトを使えばオリジナルの文章・画像データの作成が行えます。

注1：専用データ編集ソフトのお問い合わせは、弊社営業部までご連絡下さい。

注2：CFメモリーカードは別売り品です（LED表示器本体に付属しておりませんのでご注意ください。）

10-1 表示データを書き換えるには

データの書き換えは表示器に保存されているデータに、新たに作成したデータを上書きして行ないます。データを表示器へ転送する方法は以下の通りです。

10-1-1 リモコン操作によるデータの書き換え

操作項目・リモコン操作

LEDパネル表示

場合があります。

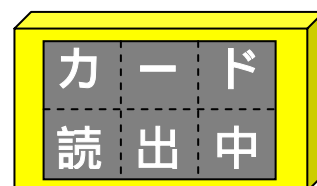
LED表示器の電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

LED表示器の背面パネルを外して、基板のカードコネクタにCFメモリーカードを差し込んで下さい。

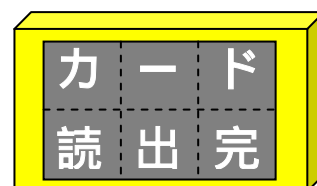
LED表示器の電源プラグをコンセントに差し込み通電して下さい。データの書き込みが自動的に行われます。

（操作は必要ありません）

画面表示は「読出し中」「読出し完了」と変化します。



通電直後



完了時

表示器に「読出し完了」の表示が出たら、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

CFメモリーカードをカードコネクタから取り外して下さい。

再度電源を入れれば通常モードで使用が出来ます。

CFカードを差し込んだまま電源を入れると、電源を入れるたびにデータの読込が行われます。

『重要』

データ強制書き込み操作によりデータの変更した場合は、必ず表示する文章の選択を行って下さい。

詳しくは、「9章・表示選択操作について」を参照して下さい。

そのまま使用しますと、旧データが表示される

10-2 C Fメモリーカードについて

本器のデータ書き換えに使用するC Fメモリーカードは下記のもので、

注3：カードにデータ保持のための電池は使用しておりません。

データ容量：32MB（写真）**指定メーカー：サンディスク社**

写真以外にも容量が16MB、64MB、128MB、196MBのカードがあり、
どのタイプも本器で使用することができます。

外形サイズ：36.4(L) x42.8(W) x3.3(H)mm

重さ：約12g



10-3 C Fメモリーカードの取り扱いについて

C Fメモリーカードの取扱いは下記を参照して作業を行なって下さい。

感電事故を防ぐため、この作業は全ての電源を切ってから行って下さい。

【LED表示器 - 制御基板】

【C Fメモリーカード】



C Fメモリーカードをカードコネクタに取付けて下さい

C Fメモリーカードは、**取り外し用リリースボタン**と同じ所まで挿入します。



図 取り外し用
リリースボタン

C Fメモリーカードの取り外しは図の取り外しリリースボタンのノブを押して下さい。

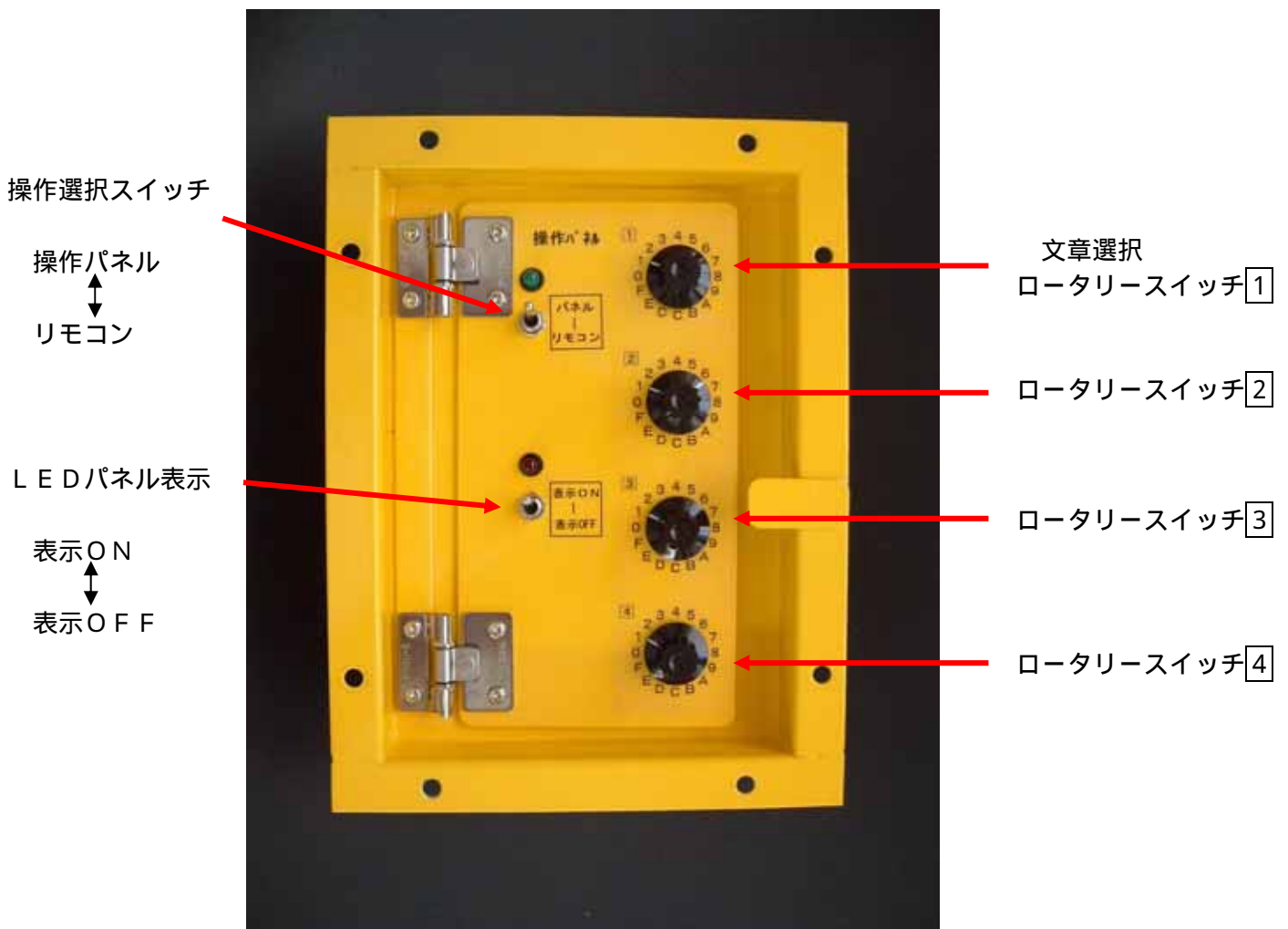
C Fメモリーカードがコネクタより外れます。

1 1 ロータリースイッチ操作パネル機能について

* オプション選択機能

本LED表示器の設定は、リモコン操作のほかにロータリースイッチでの設定も行うことができます。

11-1 ロータリースイッチ各部の説明



11-2 文章の設定方法

操作方法

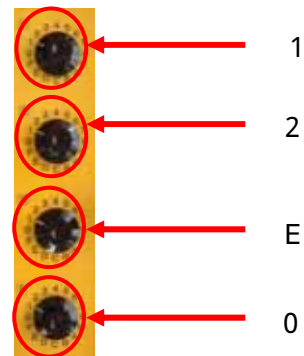
操作の選択スイッチをロータリーモードにして下さい。
(参照)

文章リストより表示文章を選び、ロータリースイッチを
選択した文章番号に合わせます。



文章を連結する場合は1～4のロータリースイッチを
選択した文章番号に合わせます。

例：下記の文章リスト例よりRSW1 - 1番・RSW2 - 2・RSW
3 - Eを連結し表示する場合は、ロータリースイッチの[1]を1・[2]
を2・[3]をEに合わせます。



この先 斜線減少 ご注意ください

このように3文章が連結して表示されます。
この時、ロータリースイッチ2を0に合わせると
2番の文章はスキップされ表示されません。

文章リスト例				
	RSW1	RSW2	RSW3	RSW4
	固定・点滅・反転点滅	固定・点滅・反転点滅	スクロール	動画
0	なし	なし	なし	なし
1	この先	車線減少	工事	旗振り赤
2	作業中	進入禁止	作業	旗振り黄
3	工事中	車線変更	中	徐行
4	50m先	走行注意	〇〇〇m先	左へ
5	道路	まわり道	この先	右へ
6	水道	通行注意	左によってください	工事中
7	緊急	事故注意	右によってください	
8	橋梁	信号あり	禁止	
9	路肩	渋滞中	工事予告	
A	事故	徐行	大変ご迷惑をおかけします	
B	スピード	危険	ご協力お願いいたします	
C	通行止	注意	ご不便をおかけします	
D	片側通行	駐車禁止	お願いします	
E	交互通行	右に→	ご注意ください	
F	対面通行	左に←	渋滞中	

0番は文章未登録となります。
ロータリースイッチを0に合
わせると、文章はスキップされ
表示されません。

LEDパネル表示スイッチをON側に倒すと赤色LEDが点灯し表示が開始されます。

表示文章の変更

ロータリースイッチで選択した文章を表示させるには、LEDパネル表示スイッチもしくは、操作モード選択スイッチを一旦OFFにしてから再度ONにすることで表示の書き換えができます。ロータリースイッチを回しただけでは、表示は切り替わりません。

注意

ロータリースイッチモードで操作をしている場合には、ユーザー登録は出来ません。
必要な場合には、「11-3 文章の設定の変更について」を参照し、データを書き換える必要があります。

リモコンで操作中（リモコンモード操作時）には、ロータリースイッチモードへの切替え操作は行わないで下さい。

切替える場合には、リモコンの操作を終了するか、リモコンの「操作終了」キーを押してリモコン操作を終了した後にロータリースイッチモードに切替えてください。

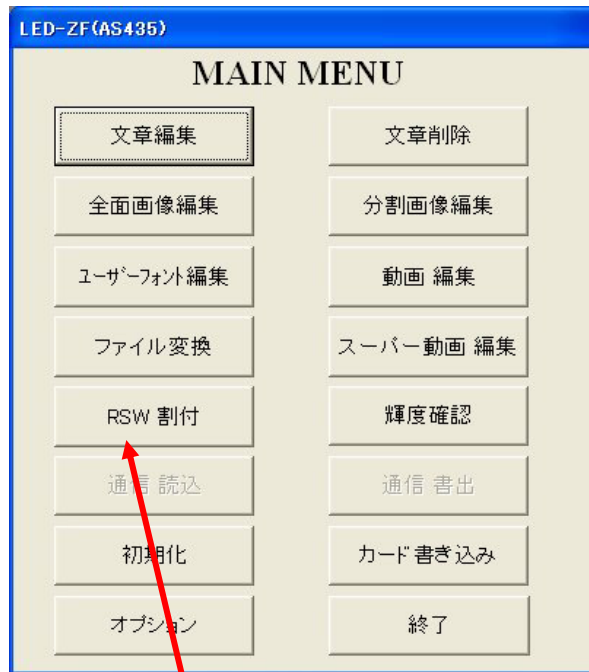
11-3 文章の設定の変更について

あらかじめ登録された文章を新しく他の文章に変更する場合には、別途作成プログラムが必要となります。詳しくは、別紙の文章作成プログラムを参照下さい。

準備

文章作成

専用の文章作成プログラムにて表示する文章を作成します。



文章の割り付け

専用の文章作成プログラムの「RSW割付」にて、表示する文章を各スイッチに割り当てることができます。



ロータリースイッチの選択

スイッチの番号選択
0：は空白設定のため
選択は出来ません

各スイッチ毎1～F
までの15文章設定が
出来ます。

12 付録

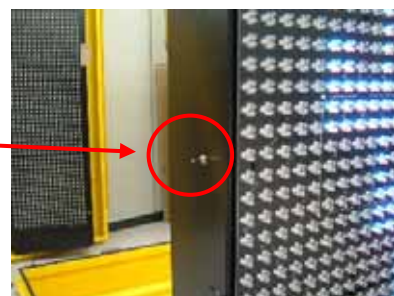
12-1 ブリンカー表示について * オプション対応機能

ブリンカーは、点灯 / 消灯の設定が出来ます。

設定方法

前面カバー（アクリルパネルカバー）を開け、LEDパネルが取り付けられた内板金横表示時は下側中央の横サイド / 縦表示時は左側中央の横サイドにスイッチがあります。

点灯：スイッチノブを手前に倒す
消灯：スイッチノブを奥側に倒す



12-2 オプション選択

パトライトコンセントについて

表示器の上部に、オプション選択によりパトライトコンセント（配線）がある物は、表示器の電源とは別の配線となっています。

表示器用のACケーブルとは別のケーブルに電力を供給して下さい。

1 3 製品仕様

フルカラーLED6面表示器 「フルカラーLED表示器」

型式	AS436	AS706
画面構成	6面(6文字×2行) 横表示(縦表示可能:工場オプション)片面	
パネルサイズ	320×320mm	400×400mm
画面サイズ	960×640mm	1200×400mm
使用ドット数	パネル当り : 16×16ドット 全体(4面): 48×32ドット	
発行表示色	フルカラー色: ピュアグリーン/赤/青色	
データ入力	CFメモリーカード シリアル通信ポート 専用プログラム使用	
表示モード	固定表示 : 固定・点滅・反転点滅 スクロール表示 : 正方向・倍角正方向 : 逆方向・倍角逆方向(横表示時に有効) その他 : 動画表示 : 分割表示(片面固定・片面スクロール等) (縦設定時 左右分割・横設定時上下分割)	
表示機能	固定文章表示 : 6文字(16×16ドット文字)/48×32ビット表示 スクロール文章: 25文字(16×16ドット文字) 分割固定表示 : 4文字(16×16ドット文字)/48×32ビット表示	
登録文章数	固定文章数 : 250 スクロール文章: 400 動画 : 50(1動画7枚) スーパー動画数: 20(1動画30枚)	
データ設定	赤外線リモコン/ロータリースイッチ操作パネル(オプション)	
機能	時計表示 : 内蔵リアルタイムクロック 輝度センサー : 昼間・夜間の輝度自動判定 表示ON/OFF: リモコン操作 ブリックアップユニット : オプション 青色LEDユニット×4カ所(ON/OFFスイッチ付き) パトライト : オプション	
外形寸法	780(W)×1300(H)×157(D)mm (突起物を含まず)	T.B.D
重量	約 50Kg	T.B.D
供給電源	AC100V 50/60Hz ±10%	
消費電力	最大500W	
動作温度範囲	- 5~40 (結露なきこと)	
保存温度範囲	- 20~70 (結露なきこと)	